

甲状腺は
首のココに
あります

わんちゃんのご家族さまへ

～甲状腺機能低下症について～

「最近元気がない…」と
気になったことはありませんか？

- ✓ 元気がない
- ✓ 最近太ってきた
- ✓ 疲れやすい
- ✓ フケが多い
- ✓ しっぽに脱毛がある
- ✓ 皮膚に色素沈着が見られる
(皮膚が茶色に見える)

どれか1つでも気になることがあれば、
検査を受け、早期発見を目指しましょう。

Q & A

Q 原因は？

A 自己免疫反応により甲状腺が
破壊されることで起こります。

Q どのような治療をしますか？

A 甲状腺ホルモン剤の服用によって、
症状が改善することが多いです。

Q 重症化するとどうなりますか？

A ふらつき・低体温・昏睡等を
おこす可能性があります。

Q どんな検査が必要ですか？

A 採血をして血液中の甲状腺に関する
ホルモンの濃度を調べます。
甲状腺ホルモンは多すぎても少なすぎても、
わんちゃんに負担がかかります。

一度先生に検査の
相談をしてみませんか？



なりやすい
犬種



ゴールデン・
レトリバー



ラブラドル・
レトリバー



ドーベルマン



ビーグル

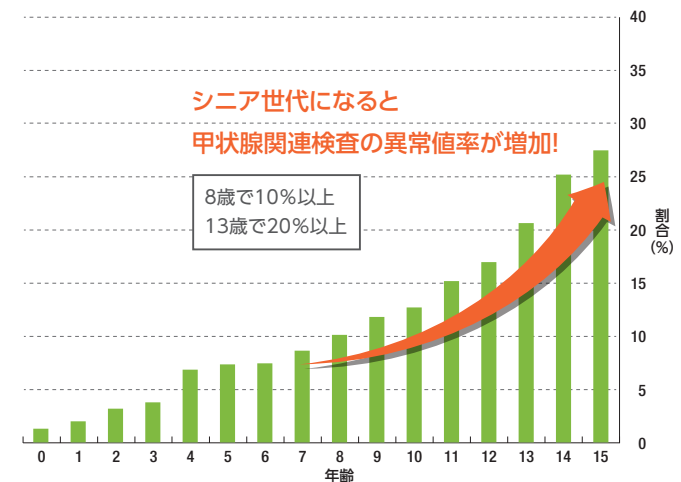


シェパード

血液検査で甲状腺機能の状態を
把握することができます

わんちゃんと楽しく
豊かな生活を送るために、
年に1～2回は動物病院へ行き、
健康診断を受けましょう！

● 犬における年齢別甲状腺機能検査の異常値率※



※2024年4月～2025年3月に健康診断として富士フイルムVETシステムズ株式会社へ依頼された甲状腺機能検査T4(犬)の結果より。参考基準範囲を下回った値を異常値としています。